

天神ダム周辺（千本さくら等）環境整備活動

令和7年11月15日(土)午前8時～10時に天神ダム(宮崎県大淀川水系境川、右岸側:宮崎市田野町、左岸側:都城市山之口町)で行われた大淀川右岸地区管理体制整備推進協議会が主催する「天神ダム周辺(千本さくら等)環境整備活動」に290名(うちNPO会員25名、関係会社職員62名)が参加しました。

この活動は、天神ダム周辺に植栽されている“千本さくら”的管理作業の一環として、天神ダムの良好な景観の保全並びに水源のかん養を図ることを目的にコロナ禍(R3・4年)を除き毎年開催されています。

当日は宮崎市役所をはじめ14団体が集合し予定どおり8時から開会式を行い、4ブロックに分かれ作業が行われました。作業開始時の気温は10°Cと肌寒かったものの、作業終了時には汗だくとなりました。今年は雑草が最も成長する6月～7月の降水量が平年の8割程度と少なかったものの、気温が下がり成長が鈍くなる9月～10月を含め気温が高かったことなどから例年になく、雑草の成長が良かったようです。

作業は草刈り機、鎌等で桜の樹の周辺に繁茂した下草を刈り、くま手等で集積を行い予定どおり終了しました。桜は例年3月下旬に開花し、4月初めには満開となります。お近くにお越しの節は、是非お立ち寄りください。



参加者の集合写真



作業前



草刈り作業状況



作業後